

決裁区分	部長	課長	課長代理	担当	起案	分類	0・2・4
丙	栗原	志村	志村	石原	久保谷	起案	28・4・21
						決裁	28・4・25
						施行	・

## 秦野市公共施設再配置計画推進会議開催結果

会議名	<input type="checkbox"/> 平成 年度 第 回 本部会	
	<input type="checkbox"/> 平成 年度 第 回 プロジェクトチーム	
	<input checked="" type="checkbox"/> 平成 28 年度 第 1 回 公共施設等総合管理計画策定 ワーキンググループ	
開催日時	平成 28 年 4 月 18 日 (月) 午後 1 時 30 分 ~ 午後 2 時 30 分	
開催場所	議会第 4 会議室	
出席者	公共施設再配置推進課長(グループリーダー)	
	建設管理課課長代理 (維持管理担当)	水道施設課 (建設担当)
	道路整備課課長代理 (計画担当)	下水道施設課課長代理 (計画担当)
	事務局	公共施設再配置推進課主査
議 題	1 将来費用の推計について	
	2 今後の進め方について	
配付資料	資料 1 公共施設等総合管理計画の策定について	
	資料 2 将来費用の推計	
<b>会 議 結 果</b>		
① 昨年度より計画策定の準備を進めてきたが、今年度は計画策定年度ということもあり、メンバーを課長代理級とした。		
② 今回改めて将来費用の推計を行った。この推計結果を、5月9日の部長会議にて、情報提供する予定である。資料としては、「公共施設の全体の将来費用の推計」と「一般財源対象施設の費用推計」を出す予定である。		
③ 総務省の提示している条件に合わせ、水道管の更新年数を60年から40年に、道路も単価7000円から4700円とし、15年更新と修正する。		
④ 不足額が大きく出る結果となるだろうが、本市だけに限ったことではない。いかに不足額を縮める努力をしていくか、そういった姿勢を総合管理計画に反映させていくべきものとする。		
⑤ 今回の実績額は、投資的経費をベースとしているものであるが、本市財政において、下水道への繰出金も大きな一般財源での支出である。その繰出金が雨水処理や雨水管整備の起債の償還等に充当されているので、精査が必要である。		
⑥ 今日の資料を各課に持ち帰り、各部課長へ報告願いたい。また、推計を踏まえて、管理に対する考え方等について検討をはじめるとともに、他市の情報等も収集すること。		
⑦ 策定方法については、事務局にて資料作成を行い、それを基に内容を詰めていくこととする。		
備考		